



宮県P連発第56号
令和2年12月3日

各国公立中学校
学 校 長 殿
P T A会長 殿

宮崎県P T A連合会
会 長 西府 茂樹
(公印省略)

令和2年度「国内研修事業」の参加者募集について（お願い）

師走の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本県P T A活動の推進につきましては、日ごろから格別のご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、日本P T A全国協議会は、集団宿泊をとおして、コミュニケーション能力や他者への理解を高めるとともに、体験活動をとおして社会環境や自然環境への視野を広めるために「国内研修事業」を実施しています。

県P T A連合会では、意欲ある生徒をこの研修事業に派遣するために、県内全域から作文を募集し、参加者1名を推薦することにしております。

つきましては、下記のとおり募集要項等を送付いたしますので、2年生の生徒・保護者に周知していただき、応募についてご配慮くださるようよろしくお願いいたします。

記

1 送付資料

- (1) 令和2年度「国内研修事業」派遣者選考作文募集要項
- (2) 令和2年度日本P T A国内研修実施要項
- (3) 国内研修事業における新型コロナウイルス対応について
- (4) 日本P T A国内研修事業参加留意事項

※ 2年生への生徒分につきましては、大変申し訳ありませんが、各学校で人数分印刷し、配付をお願いします。

- 2 作文提出期限 令和3年1月15日（金）
- 3 提出先 宮崎県P T A連合会事務局
- 4 提出方法 郵送またはF A Xかメール

宮崎県P T A連合会事務局
〒880-0803 宮崎市旭1-3-10 婦人会館2F
TEL 0985-22-3081 FAX 0985-20-9443
Mail mken-pta@io.ocn.ne.jp

令和2年度「国内研修事業」派遣者選考作文募集要項

宮崎県PTA連合会

- 1 目的 日本PTA全国協議会は、平成26年度より青少年教育施設での集団宿泊をとおして、コミュニケーション能力や他者への理解を高めるとともに、体験活動をとおして社会環境や自然環境への視野を広めるために「国内研修事業」を実施する。
宮崎県PTA連合会は、この事業を重視し、この事業にふさわしい意欲ある生徒を選考し、派遣するために作文を募集する。
- 2 対象 宮崎県内国公立中学2年生
 - 学校応募点数 1校2点以内
 - 入選数 1点 (入選者1名を国内研修事業に派遣します。)
- 3 選考方法 作文
 - 課題 次の3つのうちから一つを選択
 - ・ 課題1 「自らの学習・体験をとおして自然環境を考える」
 - ・ 課題2 「地球市民として生きる」
 - ・ 課題3 「国際社会と日本人」
 - 題名は、課題の内容が明確になるように工夫する。
 - 題名・学校名・名前を含め400字詰め原稿用紙2枚以内
- 4 提出先・期限 応募者→学校へ 令和3年1月8日(金)までに
学校→宮崎県PTA連合会事務局へ 令和3年1月15日(金)までに
- 5 審査 宮崎県PTA連合会
(審査委員：会長・副会長・事務局長 計8名)
- 6 発表 応募のあった中学校へ令和3年1月中旬以降に通知します。
- 7 研修期間 令和3年3月25日(木)～3月27日(土) (2泊3日)
- 8 研修場所 独立行政法人 国立吉備青少年自然の家
- 9 参加費 35,000円
 - ※ 参加費については、宮崎県PTA連合会が負担します。
 - ※ 集合場所までの交通運賃等は自己負担となります。(集合場所：JR岡山駅)

令和2年度日本PTA国内研修事業実施要項

1. 実施事業

令和2年度は、青少年の国内交流及び国際交流（定款第4条3項）に基づき、全国の中学2年生男女を対象に国内の青少年施設において、集団宿泊を通して、コミュニケーション能力や他者への理解を高めるとともに、体験活動を通じて社会環境や自然環境への視野を広めるための「研修事業」を行う。

2. 目的

国際社会で活躍できる次代を担う人材を育成するため、子どもを対象とする研修を実施する。

3. 主催 公益社団法人 日本PTA全国協議会
4. 協力 独立行政法人 国立青少年教育振興機構
5. 後援 文部科学省（予定）
6. 旅行主催 未定（受注型企画旅行業務契約締結）
7. 実施期間 令和3年3月25日（木）～27日（土） 2泊3日
8. 対象者 地方協議会が推薦する中学2年生の1名とする（男女は問わず）
9. 参加費 1人 35,000円
10. 集合場所 JR岡山駅または岡山空港
11. 研修プログラム 詳細が決定次第お知らせいたします（案を別紙にて添付）

令和2年度日本PTA国内研修事業研修プログラム（案）

1日目 3月25日（木）

岡山駅または岡山空港に集合

バスにて青少年自然の家へ

受付

開会行事・オリエンテーション・アイスブレイク

交流プログラム（仲間づくりを目的とした自然体験プログラム）

夕べのつどい

夕食・入浴

交流プログラム（参加者の地域紹介

就寝

2日目 3月26日（金）

起床・朝のつどい

朝食

交流プログラム（地域学習やリーダー養成をテーマとしたプログラム）

昼食

交流プログラム（地域学習やリーダー養成をテーマとしたプログラム）

夕べのつどい

夕食・入浴

成果発表準備

就寝

3日目 3月27日（土）

起床・朝のつどい

朝食

退所点検

成果発表会（それぞれの地域で取り組めることを「チャレンジ宣言」として発表）

昼食

閉会行事・退所

バスにて岡山駅または岡山空港へ

日本PTA国内研修事業 参加留意事項

参加申込の際には、次の点について留意してください。

【コロナウイルス感染対策として】

- ① 宿泊室、食堂については定員の半数での制限を設けております。
- ② 宿泊室の寝具については、前利用団体が使用した者の使用はしないようにしております。（別添参照）
- ③ 食堂はパーテーションを設置し、飛沫拡大防止に努めています。
- ④ 研修室については定員の半数程度での利用を利用団体に推奨しております。
- ⑤ 浴室は団体毎に利用時間を分け、脱衣かごの利用も団体ごとに分けています。
- ⑥ トイレについては職員が毎日消毒をしております。

【参加に際して】

- ① ご自宅から第一次集合場所までの往復にかかる経費は、各自でご負担をお願い致します。
- ② 航空券及び旅券は、3月25日の第1次集合場所でお渡しいたします。
- ③ 参加費のお振込みについては、各協議会へご連絡申し上げます。
- ④ 第1次集合場所には、遅れないでください。
- ⑤ 第1次集合場所が空港の場合、保安検査場まで旅行会社または関係者のご案内いたします。
- ⑥ 第1次集合場所まで、また第1次集合場所から岡山空港及び岡山駅まで添乗無しでお子様のみの場合がございますので、ご了承ください。交通経路や搭乗方法など事前にお調べいただきご参加をお願いします。

【健康について】

- ① 皮膚疾患をはじめ、動植物アレルギー、また宿舎では埃などのハウスダストアレルギーなど、症状が強い方に対しては、対応できない場合もございます。
- ② 参加にあたっての健康状態について、参加生徒さんと保護者の方でしっかり情報の共有をお願い致します。また、環境の変化・疲労等により突如発症することもございますので、現在は症状がなくても小さい頃にアレルギー等があった場合など、必ず医師と相談のうえ、ご本人にあった薬を持たせてください。また健康に自信があっても、あらゆる事を想定してお薬の準備をお願い致します。薬のご用意はできません。参加生徒さんが一番つらい思いをしますのです、どうぞご理解ご協力をお願い申し上げます。
- ③ プログラム中の食事における食物アレルギーの対応は、原則各自の管理とします。

国内研修事業における新型コロナウイルス対応について

令和2年12月2日
公益社団法人 日本PTA全国協議会

国内研修事業実施において、各種ガイドラインに準拠した感染防止策の実施に努め、新型コロナウイルス感染症の感染防止を図り、充実した研修となるよう努めてまいります。なお、最新の知見により対応を変更する場合があります。

【研修前の対応】 ～参加者・保護者へのお願い～

- 出発日から起算して14日以内に、同居のご家族も含め、参加者の出発前の健康観察を徹底し、発熱（37.5℃以上または平熱と+1℃以上の差）・体調不良者（咳・咽頭痛・息苦しさ・だるさ・その他諸症状）の参加は取り止めていただきますようお願いいたします。
- 感染者と濃厚接触がある場合は、保健所や医療機関の指示のもと参加の判断をいただきますようお願いいたします。
- 既往症がある場合、新型コロナウイルスによる重症化リスクの可能性も事前に把握していただき、主治医の見解を確認のうえ、参加の是非の検討をお願いいたします。

【研修中の対応】 ～参加者へのお願い～

- 小まめな手洗い・手指消毒をお願いいたします。
- ソーシャルディスタンスの確保をお願いいたします。
- マスクの常時着用を基本とし、食事、入浴、就寝の時間以外は着用をお願いいたします。
- 定期的な検温の実施をお願いいたします。

【サービス提供事業者・運営スタッフ等への対応】

- 旅程上のサービス提供事業者は、適切な感染防止策をとっている事業者に限定致します。
- 事前、並びに業務中の検温等、体調管理を徹底し、体調不良者や濃厚接触の恐れがあるスタッフによる参加は致しません。
- スタッフが体調不良となった場合は、速やかに団体から離脱させ、代替要員を手配致します。

【発症者発生時の対応】

- 速やかに発症者の隔離・看護を行い、濃厚接触者の特定と隔離・健康観察を行います。
- 管轄保健所と医師の判断に従い、発症者と濃厚接触者への対応を行います。また、それらの関係者の意見を参考に事後の行程に関する検討を行います。
- 保護者にも同時進行にて状況連絡を行います。

【研修後の対応】 ～参加者・保護者へのお願い～

- 参加者ご本人や同居のご家族等も含めた健康状態の経過観察を、実施後の2週間程度行っていただきますようお願いいたします。
- 症状が現れた場合は所在地（発症時）の保健所等に連絡し指示に従って下さい。また、当協議会までご連絡いただきますようお願いいたします。

連絡先：公益社団法人 日本PTA 全国協議会（03-5545-7151）

【参考資料】

「旅行関連業における新型コロナウイルス対応ガイドラインに基づく国内修学旅行の手引き」（日本旅行業協会）
「PTA活動における新型コロナウイルス感染症対応ガイド」（日本PTA全国協議会）